

平成 19 年 9 月 10 日
健康福祉事業本部
福祉部介護予防課

認知症地域資源ネットワークモデル事業のモデル地区指定について

平成 18 年度、東京都は「認知症高齢者を地域で支える東京会議」を設置し、認知症に対する都民の正しい理解の促進や地域で認知症の人や家族を支える仕組みづくりの検討を進めてきた。

平成 19 年度は、「東京都認知症対策推進会議」を設置し、認知症の人に対する具体的な支援体制を構築するため、モデル地区を設定して認知症支援対策を推進することになった。

「第 1 回東京都認知症対策推進会議」(平成 19 年 7 月 17 日開催)の中で、練馬区が多摩市とともに、認知症地域資源ネットワークモデル事業のモデル地区に指定されたことが公表された。

認知症地域資源ネットワークモデル事業の基本的な考え方や事業展開のイメージ、スケジュール、各モデル地区の状況の詳細については、別紙のとおりである。